

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところでありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせ致します。

本資料を活用し、受注者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願い致します。

【工事事故(速報)発生状況】 (H23.3.31現在)

	3月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成22年度(今年度)	3件	80件	3人	25人
平成21年度(昨年度)	7件	96件	1人	36人

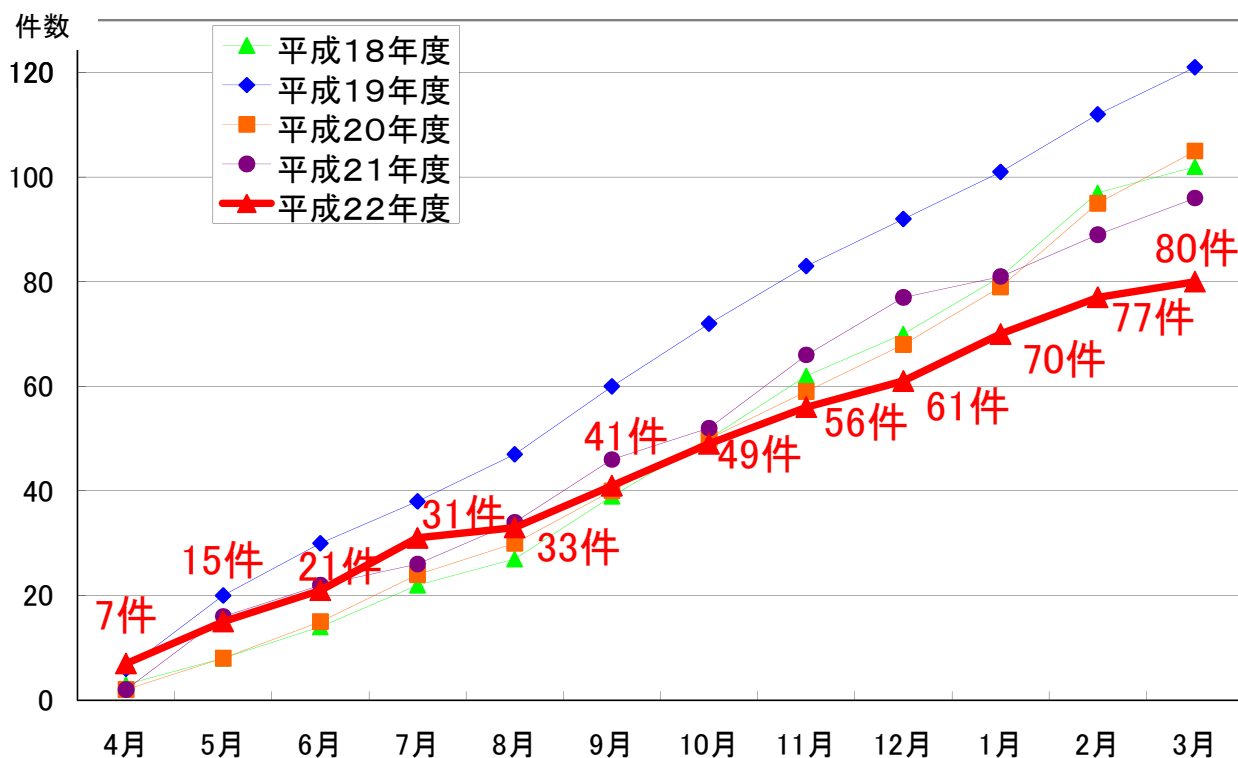
注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

注2) 「3月発生件数」は、3/1～3/31の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～3/31の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～3/31の累計人数を示す。

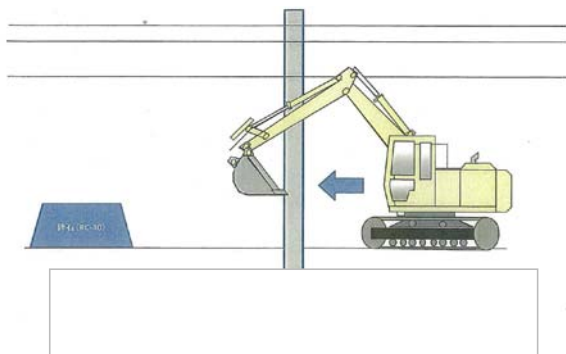
注5) 平成22年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。



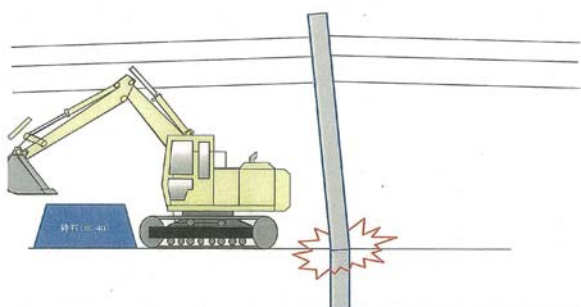
■問合せ先:企画部 技術調査課 田島・直海 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 23 年 3 月 15 日 (火)			10 時 45 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 法面処理工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	電柱損傷		
事故概要	バックホウを移動した際、アームで架空線を引っ掛け、電柱を傾倒させたもの。					

事故発生状況



現地状況



バックホウのブームで電線のための注意喚起のワイヤーを押上げて電柱を破損させた。



損傷状況

【事故発生原因】

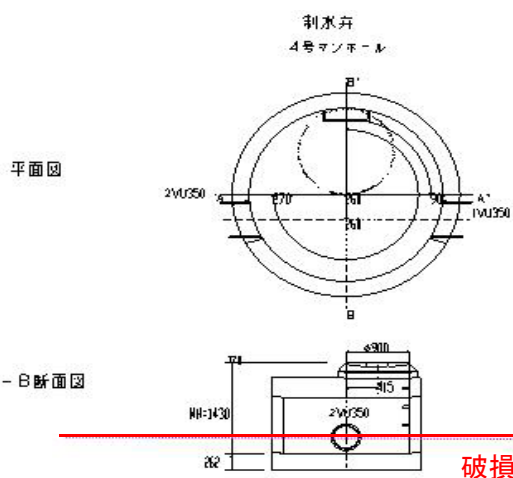
・架空線等上空支障物に対する注意喚起が不十分だったため。 など

【事故防止のポイント】

・架空線や支障物等の近接箇所における作業時の注意事項について周知・徹底する。
 ・誘導者の配置、及び合図等誘導方法の確認。 など

発生日時	平成 23 年 3 月 19 日 (土)			8 時 30 分	天候
工事情報	河川系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	水道管損傷(断水23軒)	
事故概要	バックホウにて流雪管掘削作業中、水道管を切断し断水させたもの。				

事故発生状況



破損水道管

・この水道管を施工した業者に埋設状況の確認を行っていた。(水道管理者との協議・立会いを実施していなかった)

・確認の際に、今回損傷させた水道管については見落としてしまったため、損傷させてしまったもの。

【事故発生原因】

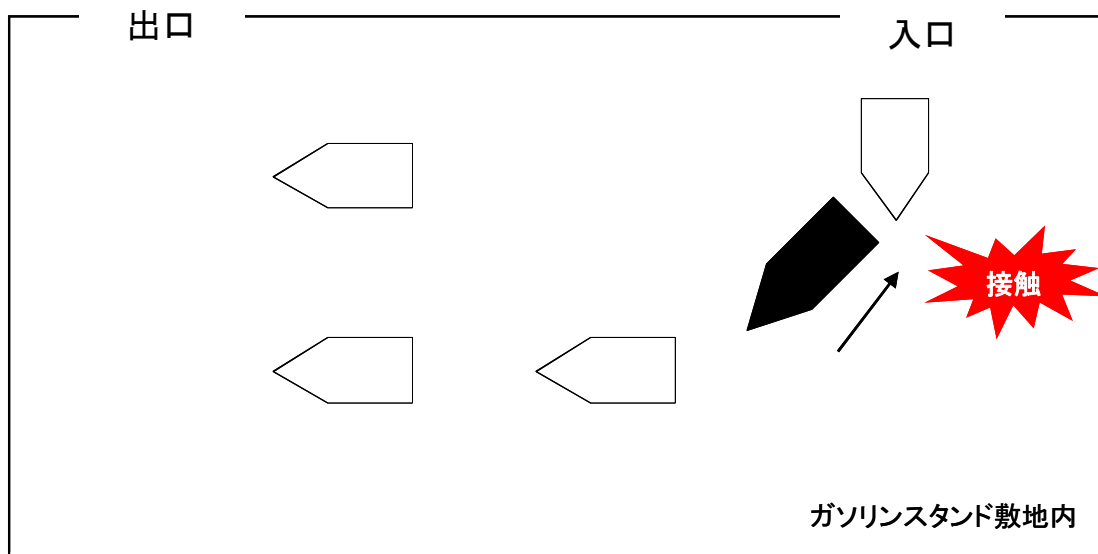
- ・水道管理者との協議・立会い確認を実施していなかったため。
- ・地下埋設物に関する注意喚起が不十分であったため。 など

【事故防止のポイント】

- ・水道管理者と管理者の立会、試掘等により地下埋設物を確認すること。
- ・地下埋設物がある箇所での作業方法について、作業員に周知・徹底する。 など

発生日時	平成 23 年 3 月 22 日 (火)			9 時 25 分	天候
工事情報	道路系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	一般車両・官用車損傷	
事故概要	ガソリンスタンド内でバックしたところ、後方の一般車両に接触し、損傷させたもの。				

事故発生状況



車両損傷状況

【事故発生原因】

- ・運転手の後方確認不足によるもの。

【事故防止のポイント】

- ・車両安全運転教育の徹底。
- ・死角がある場合は、降車して周囲を確認し、支障物を把握する。

など